

2019 年度 大阪大学大学院人間科学研究科 論文等の外国語校正支援

大学院学生等による外国語での研究発表の機会を拡大するために、論文等の外国語校正を経済的に支援します。以下の項目にしたがって、申請してください。

記

1.対象

下記のうち外国語(=日本語以外の言語)の校正を必要とするもの

- (1)外国語での論文
- (2)国際学会発表の際に必要な発表原稿(アブストラクトは対象外)
※日本語から英語への翻訳など、他言語への翻訳は対象外。
※英語以外の言語の校正を希望する場合は、申請前に下記の問い合わせ先にメールで相談すること。

2.申請要件

申請者は次の要件をすべて満たすこと

- ・人間科学研究科在籍の大学院学生(リーディング大学院を含む)、大学院研究生、招へい研究員であること。日本学術振興会特別研究員(DC1・DC2)に採用されている学生は、特別研究員の研究課題と同一でないことを条件に応募可能です。※論文校正の場合は申請時に、学会発表原稿校正の場合は学会報告時に休学中でないことが条件です。
 - ・申請者が第1著者(first author)であること。
 - ・原則として受給できるのは半期に一回を限度とします。
- ※ 以前に校正支援を受けたものと異なる原稿(学術雑誌に投稿後、査読者の要求で改稿した原稿を含む)であれば、同じ人が年度内に何度申請しても結構です。ただし、一度校正支援を受けた原稿を、投稿前に修正して再度校正を希望する場合は申請できません。

3.申請方法

申請者は、指導(受入)教員の承認・署名を受けた上で、(別添 1)『論文等の外国語校正支援申請書』を提出してください。

【申請先・問い合わせ先】

人間科学部北館 3 階 N306 室 助教・小林卓也
E-mail: takuyakobayashi@hus.osaka-u.ac.jp TEL: 06-6879-4053

【申請締切】

随時受け付け。最終締切は 2020 年 1 月 24 日(金) 15:00 まで。

ただし、教育改革推進室が定める上限に達した時点で、募集は終了します。

申請書は、各原稿につき 1 枚提出してください。

申請書は、下記よりダウンロードすること。

http://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/students/foreign_language_proofreading.html (日本語)

http://www.hus.osaka-u.ac.jp/en/students/foreign_language_proofreading.html (英語)

4.選考・通知

採択の可否は、教育改革推進室において決定します。選考の結果は、申請書提出後 2 週間以内に申請書に記載の E-mail アドレスへ連絡します。なお、校正支援を受けた論文が受理された場合には、必ず教育改革推進室に報告書を提出してください。

5.決定後の流れ

①原稿の提出

申請が採択された申請者は、論文等が完成し次第、(別添 2)『論文等の外国語校正依頼書』を担当助教へ提出し、原稿をメールで送付してください。

最終提出期限は **2020 年 2 月 7 日(金)15:00 まで**とする。

②契約・発注

担当助教が、申請者の要望と、料金、納期等を勘案して校正会社を選定し、契約・発注手続を行います。申請者自身が契約・発注したり、立替払いをすることはできません。

③納品・校正会社への支払

校正会社からの納品物について申請者が内容を確認し、担当助教が校正会社へ支払処理を行います。

以上

大阪大学大学院人間科学研究科 教育改革推進室

大学院学生国際学会海外派遣支援金

2019年度春夏学期

Financial Aid for the Participation in an International Conference by Graduate Students

Academic Year 2019 - First Semester (Spring/Summer Terms)

1. 趣旨

教育改革推進室では、本研究科大学院学生の教育研究活動をさらに活発にするための活動の一つとして、大学院生の海外での国際学会発表を経済的に支援します。支援の対象は、現地までの渡航費と宿泊費の一部です。以下の項目にしたがって、応募してください。

2. 申請資格

人間科学研究科に在籍中の大学院学生（リーディング大学院を含む）・大学院研究生・招へい研究員。ただし、派遣時に休学中または休学予定の学生は除きます。

日本学術振興会特別研究員（DC1・DC2）に採用されている学生は、特別研究員の研究課題と同一でないことを条件に応募可能です。

3. 派遣期間

2019年6月から2019年9月末までとします。（後期分については8月頃に募集予定）

4. 経費

大阪大学の旅費規程に従い、渡航費と宿泊費の一部を支給します（大会参加費、渡航先での交通費は支給しません）。

応募時点で発表できるか確定していない場合は、採択後、発表が認められた場合に限り旅費を支給します。

5. 提出書類

- (1) 申請書（以下のURLからダウンロード）

http://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/students/foreign_society.html (日本語)

http://www.hus.osaka-u.ac.jp/en/students/foreign_society.html (英語)

- (2) 大会の概要・主催団体等がわかるような簡単な資料（Webサイトのプリントアウト等）
(3) すでに申込みを済ませた場合は、アブストラクト
(4) すでに発表が認められている場合は、プログラムもしくは発表が認められたことがわかる書類（大会事務局からのメールのプリントアウト等）

6. 提出期限

2019年 **4月 24日（水） 15:00** 北館306室まで

7. 審査結果の発表

2019年5月前半の予定です。採用数は若干名です。

※採択された場合は、渡航前の事前発表会もしくは渡航後の報告会への参加を義務とします（未来共創センター、G30との協力により実施予定）。実施日程については後日連絡します。

※※学会にて使用したポスター、ハンドアウト、レジュメ等を、本館リフレッシュコーナー、インターナショナルに設置しているボードに、1ヶ月程度掲示することとします。

8. 問い合わせ先

人間科学部北館 3 階 N306 室 助教・小林卓也

E-mail: takuyakobayashi@hus.osaka-u.ac.jp TEL:06-6879-4053

2019年度（春夏学期）大学院学生研究集会開催支援金 募集要項

■ 趣旨

教育改革推進室では、本研究科大学院学生の研究活動をさらに活発にするための活動の一つとして、大学院生等が企画する講演会・シンポジウム・ワークショップ等の研究集会の開催費用を、1件10万円を上限として支援します。以下の各項目にしたがって応募してください。

■ 申請資格

人間科学研究科に在籍中の大学院学生（リーディング大学院を含む）・大学院研究生・招へい研究員。ただし、派遣時に休学中または休学予定の学生は除きます。

日本学術振興会特別研究員（DC1・DC2）に採用されている学生は、特別研究員の研究課題と同一でないことを条件に応募可能です。

■ 支援対象となる研究集会

- ・ **2019年6月～2019年9月末**の間に開催（後期分については8月頃に募集予定）
- ・ 人間科学部・研究科の学生・教員を主な対象として実施
- ・ 人間科学部・研究科の学生・教員が広く関心を持ちそうな、学術的・社会的意義のある企画
※人間科学研究科の学系を横断した大学院生による企画を推奨します。
- ・ 会場は原則として人間科学部内（それ以外の会場を希望する場合は理由を明記）
- ・ 講師は原則として日本国内居住者
- ・ この研究集会開催支援の資金だけで実施（他の助成金等の資金とあわせて実施するのは不可）
- ・ 企業・政治団体・宗教団体等の宣伝活動につながらないもの

■ 支援対象となる経費

- ・ 講師への謝金（大阪大学の規定額。金額は末尾のリンクにある「謝金・旅費資料」を参照。ただし、原則として学内外を問わず大学院生への謝金支払いは不可。特別な場合は事情を明記）
- ・ 講師の国内交通費・宿泊費・日当（大阪大学の規定額。宿泊費は必要と認められる場合）
- ・ 研究集会内で必要な文房具等の物品の購入費
←経費の合計金額は**10万円を上限**とする

※大阪大学の会計に関する規程により支給できない経費、教育改革推進室が不要と判断した経費については、申請された金額から削減・減額になる場合があります。

■ 応募方法

- ① 下記のURLより「大学院学生研究集会開催支援金申請書」をダウンロードし、作成
http://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/students/research_meeting.html
- ② 指導教員に内容を確認してもらい、申請書に押印or署名をもらう
- ③ **2019年4月24日（水） 15:00** までに、北館306に提出

■ 審査結果の発表

2019年5月前半（予定）※採択の場合は、研究集会実施後、報告書を提出していただきます。

■ 問い合わせ先

人間科学部北館3階 N306 室 助教・小林卓也

E-mail : takuyakobayashi@hus.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-4053

英語力向上セミナー TOEIC®対策講座

このセミナーは、「ベルリッツ・ジャパン」の協力を得て開講しています

TOEIC®の概要

TOEIC® (Test of English for International Communication) は、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストです。問題は、身近な内容からビジネスに関する内容まで幅広く出題され、結果は合否ではなくスコアで評価されます。

最近では、ビジネス・パーソンの英語試験の代名詞として、採用試験、昇格試験、社内研修参加資格等、幅広く利用されています。

セミナーの概要

本セミナーでは、TOEIC®のスコアアップはもちろん、講座を通して“使える英語を身につける”ことを目標とします。なお、講座の開始前後に2回実施されるTOEIC-IPテストでは、実力の伸長をはかります。

企業等での利用例

- 入社試験・人事異動の参考資料として利用。
- 昇進の際に条件のひとつとして受験させる。
- 海外研修者選定の条件。
- 高得点取得者に資格手当を支給。

▶高得点取得者に資格手当とを支給。



日 程	日 付	TOEIC講座(10日間)		内容1	内容2
		東館3階 303講義室			
		1限目 14:40-16:10	2限目 16:20-17:50		
IPテスト	5/9(Thu)	IPテスト			
第1日目	5/16(Thu)	光井講師	Chris講師	オリエンテーション／概要と受験心得、勉強法等	Part I 写真描写問題対策・演習(1) 類似音の解法
第2日目	5/23(Thu)	日本人	Native	Part V 短文穴埋め問題対策・演習(2) 動詞の時制	Part I 写真描写問題対策・演習(2) 前置詞の解法
第3日目	5/30(Thu)	日本人	Native	Part V 短文穴埋め問題対策・演習(2) 前置詞の解法	Part II 応答問題対策・演習(1) 疑問詞の種類(5W1H)の解法
第4日目	6/6(Thu)	日本人	Native	Part VI 長文穴埋め問題対策・演習(1) 接続詞の解法	Part II 応答問題対策・演習(2) 主語の人称・数の解法
第5日目	6/13(Thu)	日本人	Native	Part VI 長文穴埋め問題対策・演習(1) 前置詞の解法	Part II 応答問題対策・演習(3) 動詞の時制
第6日目	6/20(Thu)	日本人	Native	Part V・VI穴埋め問題復習	Part III 会話問題対策・演習(1) 5W1Hの解法
第7日目	6/27(Thu)	日本人	Native	Part VII読解問題対策・演習(1) ダブルパッセージの解法	Part III 会話問題対策・演習(2) 設問の先読み
第8日目	7/4(Thu)	日本人	Native	Part VII読解問題対策・演習(2) 広告文の解法	Part IV 説明文問題対策・演習(1) ビジネスアナウンスの解法
第9日目	7/11(Thu)	日本人	Native	Part IV 説明文問題対策・演習(1) ビジネスアナウンスの解法	Part IV 説明文問題対策・演習(2) 天気・ニュースの解法
第10日目	7/18(Thu)	日本人	Native	Grammar Reading ミニテスト	Listening ミニテスト 演習
IPテスト	7/25(Thu)	IPテスト		※日程・内容等は変更になる場合があります。 ※IPテストの振替受験等はできません。	
予備日	8/1(Thu)				

本セミナーの授業は、日本人講師とネイティブ講師のコンビネーション授業
日本人講師：リーディング担当、ネイティブ講師：リスニング担当

積極的に参加することや意見交換など伝えることを通じての学修や、ネイティブ講師の英語を「聞く」ことで、英語に触れる量を確保すること、これらを通じて英語力そのものを強化することを目的としています。

平成26年度 受講者の感想・体験談 (人間科学部 3回生)

英語力向上セミナーを受講して、私は TOEIC IP テストのスコアを100点以上アップさせることができました。日本人・ネイティブの両先生の授業で TOEIC のパート毎に対策を立てて取り組むことができたので、本番でも慌てることがありませんでした。特にネイティブの先生の授業のおかげで、Listening がとても聞き取りやすくなりました。TOEIC や TOEFL は様々な分野でスコアが利用されていて、人間科学部でこのようなセミナーが受講できて良かったと思っています。

申込方法

申込資格

人間科学部および人間科学研究科に在学中の学部生、大学院学生。
(但し、休学中または休学予定の学生は除く)

セミナー受講期間

表面の予定表の通り。

料金

セミナー受講料については、人間科学研究科が全額負担していますので受講料は無料です。

※ただし、テキスト代・IPテスト受験料については、受講決定後に計14,040円をベルリッツに支払う必要があります。

※なるべく欠席することなく、すべての授業に出席するよう努めて下さい。

提出書類

(1) 必要事項の記入された申請書

(様式は、人間科学部のHPよりダウンロードして記載してください)

→ http://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/students/brush-up_english.html

提出期限・提出先

2019年 **4月 24日(水) 15:00** 評価室(北館N306)まで

抽選結果の発表

応募多数の場合は、申込者の中から抽選を行います。抽選の結果、申し込みが受理された方については、個別に連絡をします。4月26日までに受講決定のお知らせをします。

※本セミナーの受講人数は**20人程度**を予定しています

※本セミナーは正課の授業科目等とは関係がありませんので、単位認定等はなく、担当窓口は教務係ではありません。また、KOANの登録等もありませんので注意してください

問い合わせ先

人間科学部北館N306評価室 担当助教 小林卓也
(takuyakobayashi@hus.osaka-u.ac.jp)
TEL: 06-6879-4053